

今日は、「最後はやはり人間！」というお仕事のご紹介です。歯科  
医院での仕事の多くも、最後は全て人間の微妙な作業や気配りに  
よって完成します。患者さんに満足していただける治療が実現提  
供できるかどうか、私たちは毎日それを考えながら診療にあたっ  
ています。



机上で時刻表を眺め空想の旅に出る人、列車の運転体系を解析  
する人、駅名を覚えたり、果ては自分でダイヤを組む人まで、時刻  
表マニアは結構いるらしい。市販の時刻表は、列車ダイヤから一  
般の人に必要な情報だけを抜き出して冊子にしたものだが、その  
元となる列車ダイヤはどのようにつくられているのだろうか。タテ  
よじ斜めにたくさんの線が走った列車ダイヤ。その縦軸は距離、  
横軸が時間、斜めの線は時間とともに移動する列車の軌跡を表し  
ている。列車ダイヤ図は、だいたい横160センチ×縦50セン  
チほど。その上にその線区の日分の列車情報が全て書き込まれ  
ているのだからスゴイ。時刻の線は通常2分ごとに引かれている  
が、大都市通勤区間の場合には1分ごともあり、列車の時刻は特  
殊な記号で表記され、5秒単位で読み取れる。列車の種類も線の  
色や種類、記号で区別できるそうだ。ちなみに色は緑とオレンジ  
と青が使用されており、手書き時代にはこの三色ペンが何本も入っ  
たペンケースは七つ道具のひとつだった。

海外から視察に来た鉄道関係者は、時速二百キロ以上の新幹線  
が十分間隔で発着したり、在来線で隙間なく数秒単位でダイヤが  
組まれている様子に目を丸くすると言った。ではその神業の手順を

みてみよう。まず、駅の利用者の数や需要を調査して「どの駅に停  
まる列車を何本設定するか」を決める。ほぼ決まったら、ダイヤづ  
くりのプロ「スジ屋」の出番だ。作成にあたっては山ほどある「列  
車運行に関するルール」を押さえておくてはならない。たとえば、駅  
間でたの列車追い越し不可、単線区間の駅間で2本の列車は行き  
違えない、最高速度のよいカーブ・ポイントでの制限速度厳守など。  
その他にも特急列車が普通列車に追い越されては変とか、運転士  
の交代・電車の検査・清掃・粗替え等の作業が可能か？他線区の列  
車との接続は？などあらゆる制約を考慮に入れてダイヤはつく  
られる。

現在はコンピューターシステムを利用するため、データを入れ  
さえすれば十分程度で打ち出してくれる。しかし手直しなどがで  
た場合は人間がやらなければいけないので、現在でも必ず輸送課  
の担当者がスジを引く。一日分のダイヤを組むその作業には3～  
4日かかる。やはり手でする作業は大変だ

